刑やちまなこ

2021. 1.15 発行 No.278

1月号

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと)だより



湿原散歩

新しい年を迎え、寒さも一段と厳しくなり、連日氷点下20度前後を記録する日が続き、10日には氷点下28度を記録。昨年から殆ど雪も降らず、いつになったら降るのだろうかと思っていた矢先、昨日まで枯草色の景色が一夜明けたら白一色の世界となってしまった。久々に結氷した川も白くなり、まるで白蛇のような姿となってしまった。岸辺の林からオジロワシやオオワシの鳴き声が聞こえ、しばらくすると湿原の奥からタンチョウの鳴き声が聞こえて来た。



塘路フィールドノート【12/15~1/14】

【野鳥】

樹々がすっかり葉を落とすこの時期は野鳥を見つけやすい季節。湖畔を歩いていると、樹間を飛び交うカラ類やキ ツツキの仲間たちに多く出会えます。ただ、今年は今のところ、冬鳥たちの飛来状況は今一つのように感じます。



アカゲラ(塘路湖畔) 快な音を立てながら獲物を探していました



クマゲラ (塘路湖畔) 塘路湖畔で最もポピュラーなキッツキ。軽 豪快なドラミング音とともに木の裏側から 今の時期最も賑やかな鳥。ビーヤ ビーヤと 姿を現した♀。 この冬二回目の確認でした



ヒヨドリ (フィトンチッドの森) いうけたたましい声が湖畔に響き渡ります



キクイタダキ (塘路湖畔) では稀な常緑のマツにいることが多いです



ツグミ (フィトンチッドの森) 毎年冬になると湖畔に姿を現します。湖畔 10 羽ほどの群れで行動していました。今冬 はセンター周辺より森の中でよく見ます



モズ (サルルン沼周辺) 道路沿いの低木に止まっているところを発 見。周辺で越冬している個体と思われます

【植物】

この時期の楽しみの一つが、枯れた植物の名残を探すこと。よく見ると、湖畔の散策道沿いに花が枯れた後も形 をとどめている植物が多く見つかります。茶色く変色したその姿に、花の時期とは一味違った趣きを感じます。



ノリウツギ(塘路湖畔) 円錐形の花序と周りの大きな装飾花が目印。湖畔の散策道沿いで見られます。厳しい寒 湖畔では稀ですが、冬には良く目立ちます



ハンゴンソウ(塘路湖畔) さで枯れ跡が真っ白に凍りついていました



ホザキシモツケ (塘路湖畔) 花期が終わった後も存在感は抜群。まっす ぐに立ち続けるその姿に力強さが漂います

◎年末恒例の大掃除

12月12日(土)、釧路湿原国立公園パークボランティ アの方々の協力を得て、年末恒例のセンターの大掃除を 行いました。普段なかなか手が回らない窓の拭き掃除や、 展示物のすき間など、一年の間にたまった汚れをボラン ティアさんとともにきれいにしました。

寒い中、作業にご協力いただいたボランティアの皆さ ん、ありがとうございました。

2021年もよろしくお願いいたします!



厳しい冷え込みの日が少なく、積雪もほとんどなかった 12 月。 例年になく穏やかな冬の始まりでしたが、年明け前頃から一気に 冷え込みが厳しくなり、朝の気温がマイナス 15℃を下回るような 極寒の日も多くなってきました。

さらに、年明け一週間後には、一晩で40センチを超えるほど の雪が積もり、湖畔の風景は一気に真冬の様相に。それまで出番 のなかった除雪用具もいきなりのフル稼働となりました。

さらに先日の朝、センターに到着して外の温度計を確認すると、 気温は何とマイナス 22℃!。あまりの寒さに肌がピリピリと痛む ほどでした。

穏やかな冬は楽でいいですが、やはり、凍えるほどの寒さと真っ 白な雪景色がないと、真冬が来たという実感がわきません。







塘路湖の冬の風物詩と言えば、凍結した湖面がせり上 がる御神渡り。昨年は見られなかったので、今年、2年 ぶりの出現を期待していたのですが、残念ながら今年も 不発。2 年続けてのハズレ年となりました。

12月の中旬頃に小さな氷の盛り上がりが現れたので、 「今年はいける!」と思ったのですが、その後はほとん ど発達が見られず、そうこうしているうちに年明けに どっさり雪が降って、センター対岸の一部に名残が残っ ているほかは、すっかり雪に埋もれてしまいました。

なぜ発達しなかったのかは、良くわかりませんが、湖 面の全面結氷が遅かったことや、12月の冷え込みがや や緩かったことなどが影響しているのかもしれません。

【お知らせ】道道 1060 号線の通行止めについて

現在、一部通行止めになっている道道 1060 ♦ 号線(クチョロ原野塘路線)ですが、冬期間は 除雪が行われないため、下記の期間、全線通行 止めとなります。

○令和3年1月7日(木)~4月9日(金)

(通行止めの一部解除は積雪の状況により変わります)

【赤知らせ】サルボ・サルルン展望台登山道の 通行止めについて 木道整備工事の実施に伴い、サルボ・サルルン展望台へ続く登山道は下記の期間、全線通行 止めとなります。

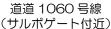
〇令和3年1月中旬~3月上旬(予定)

道路の通行止めに関する詳細な情報は下記のリ ンクよりご確認いただけます。

http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

(釧路湿原国立公園連絡協議会ホームページ)







サルボ展望台登山口

2月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

釧路湿原フィールドウォッチング

[日 時] 2月6日(土)10時~12時 [定 員・参加料] 10名 無料 [開催場所] シラルトロ湖畔・蝶の森 (集合はシラルトロ自然情報館駐車場)

◎申込・問合わせは塘路湖エコミュージアム センターまで

紙粘土フィギュアを作ろう

[日 時] 2月13日(土)10時~12時 [定 員・参加料] 10名 100円(材料費) [開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター

◎申込・問合わせは塘路湖エコミュージアム センターまで

アイヌの自然観 ~カムイ編~

[日 時] 2月7日(日) 10時~12時 [定 員・参加料] 10名 無料 [開催場所] 温根内ビジターセンター

◎申込・問合わせは温根内ビジターセンターまで (0154-65-2323)

◆日出・日入時間 12/15(6:46,15:49). 12/31(6:53,15:58).1/14(6:50,16:12)

~編集後記~

■当センター周辺でも一気に40cmの積雪となりまし た。寒さとともに極端な降雪の中、塘路湖では冬の風 物詩であるワカサギ釣りが解禁となりました。週末を 中心にカラフルなテントが並んでいます。冬のSL冬 の湿原号も23日から運行される予定で、今年はコロ ナ感染対策を徹底しての利用となります。

詳しくはJR北海道のホームページをご覧ください。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あるこっと

● 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野 TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004

E-mail: emc@hokkai.or.jp

インスタグラム

torokoemc Q

開館時間:10:00~16:00

 $(4 \sim 10$ 月:17:00まで)

休館日:毎週水曜日 12月29日~1月3日

入館無料